

# PythonでWebアーキテクチャを学ぶ

# 自己紹介



— 小沢周平

— @oza\_shu

— MSP業界でWEBサービスのサーバ運用

# 吉祥寺.pm13のテーマ

- 「新しい挑戦、新しい視点」
- 新年度に向けた決意的

# 2018年の抱負

ちゃんと調べてちゃんと理解する

# ちゃんと調べて、ちゃんと理解する

サーバの運用で障害対応する時、なんとなくで対応すること

— このログ出力で検索して、Qiitaみたりとか...

— そのQiitaとか読んでもふんわり理解だったりとか...

# 論理的解決を目指す

- ちゃんと調べてちゃんと理解する
- 課題を解決する

# 例えば

これらWebアーキテクチャをPythonでおさらい

- TCPコネクションはどんな通信をしているのか
- WEBサーバの動き、構造理解
- Apacheが詰まるってどういうこと
- C10K問題とは

# TCP/IP通信

- IPアドレスとポートを指定してコネクション接続をする
- TCP jokeやSYN→SYN/ACK→ACK
- socket(),bind(),listen(),accept(),connect(),write(),read(),close()

```
"Hi, I'd like to hear a TCP joke."  
"Hello, would you like to hear a TCP joke?"  
"Yes, I'd like to hear a TCP joke."  
"OK, I'll tell you a TCP joke."  
"Ok, I will hear a TCP joke."  
"Are you ready to hear a TCP joke?"  
"Yes, I am ready to hear a TCP joke."  
"Ok, I am about to send the TCP joke. It will last  
10 seconds, it has two characters, it does not  
have a setting, it ends with a punchline."  
"Ok, I am ready to get your TCP joke that will last  
10 seconds, has two characters, does not have  
an explicit setting, and ends with a punchline."  
"I'm sorry, your connection has timed out. ...  
Hello, would you like to hear a TCP joke?"
```



# シリアルモデル

## — socket(),bind(),listen()でソケットの作成

```
def create_listen_socket(host, port):  
    """ サーバーが接続要求を受け取るソケットを設定する """  
    # アドレスファミリー、ソケットタイプ、プロトコル番号を指定して新しいソケットを作成  
    sock = socket.socket(socket.AF_INET, socket.SOCK_STREAM)  
    sock.setsockopt(socket.SOL_SOCKET, socket.SO_REUSEADDR, 1)  
    sock.bind((host, port))  
    sock.listen(100)  
    return sock
```

## — メッセージをsocketに接続して送信

```
if __name__ == '__main__':
    while True:
        try:
            sock = socket.socket(socket.AF_INET, socket.SOCK_STREAM)
            sock.connect((HOST, PORT))
            print('\nConnected to {}:{}'.format(HOST, PORT))
            print("Type message, enter to send, 'q' to quit")
            msg = input()

            if msg == 'q': break
            chatmodule.send_msg(sock, msg) # 送信するまでBlock
            print('Sent message: {}'.format(msg))
            msg = chatmodule.recv_msg(sock) # messageを完全に受信するまでBlock
            print('Received echo: ' + msg)

        except ConnectionError:
            print('Socket error')
            break
    finally:
        sock.close()
        print('Closed connection to server\n')
```

## — メッセージをsocketから受信

```
def handle_client(sock, addr):
    """ sockを通じてclientからデータを受けとり,echoを返す """
    try:
        msg = chatmodule.recv_msg(sock) # messageを完全に受信するまでblock
        print('{}: {}'.format(addr, msg))
        chatmodule.send_msg(sock, msg) # 送信するまでblock
    except (ConnectionError, BrokenPipeError):
        print('Socket error')
    finally:
        print('Closed connection to {}'.format(addr))
        sock.close()

if __name__ == '__main__':

    listen_sock = chatmodule.create_listen_socket(HOST, PORT)
    # ソケット自身のアドレスを返す
    # この関数は、IPv4/v6ソケットのポート番号を調べる場合などに使用。
    addr = listen_sock.getsockname()
    print('Listening on {}'.format(addr))

    while True:
        client_sock, addr = listen_sock.accept()
        print('Connection from {}'.format(addr))
        handle_client(client_sock, addr)
```

# クライアントとサーバのソケット通信の動きをまとめると

1. サーバはsocket、bind、listenでクライアントの接続を待ち受ける
2. 接続きたらacceptにより実際のデータの読み出しまで待つ
3. データがきたら、リクエストを処理して、クライアントにレスポンスを返す
4. クライアントとの接続をcloseで閉じて、またaccept待ち状態になりクライアントからの接続をLISTEN

クライアントからの接続をaccept()したあと、  
ループを抜けるまでは新規のクライアント接続をブロックしている  
これでは1:1の通信しかできない

# マルチプロセスモデル

- forkさせて各プロセスが各クライアントと通信できる
- workerモデル
  - accept()したあとの処理をプロセスに処理させる
- preforkモデル
  - accept()からclose()までの処理をプロセスに処理させる

# コード例 workerモデル

```
while True:
    client_sock, addr = listen_sock.accept()
    proc = Process(target=handle_client,
                   args=[client_sock, addr])
    proc.start()
    print('Connection from {}'.format(addr))
    proc.join(1)
```

# デメリット:Apache詰まる

**MaxClientsに達すると、  
accept()がされないので、  
接続は未処理となり詰まる**

# マルチスレッドモデル

基本的にはマルチプロセス/スレッドは同じ

- 1コネクション1スレッドのモデル
  - リクエストごとにスレッドを生成
- スレッドプール
  - 事前にスレッドをPoolしておくモデル

スレッドはメモリ共有しているので、スレッドセーフな実装が必要になる

(キューやロックの処理は割愛)



# コード例 1コネクション1スレッドのモデル

```
if __name__ == '__main__':
    listen_sock = chatmodule.create_listen_socket(HOST, PORT)
    addr = listen_sock.getsockname()
    print('Listening on {}'.format(addr))
    while True:
        client_sock, addr = listen_sock.accept()
        # Thread は自動的にhandle_client()関数を実行し、同時にこのwhile loopを実行
        thread = threading.Thread(target=handle_client,
                                   args=[client_sock, addr],
                                   daemon=True)

        thread.start()
        print('Connection from {}'.format(addr))
```

# C10K問題

インターネットが発展してWebサーバーが同時に1万のクライアントを処理する時代ではマルチプロセス/スレッドでは処理ができないので、  
解決策として、イベント駆動アーキテクチャであるNginxが誕生  
Nginxが目指すものはイベントループで1つのスレッドで数万の同時接続を処理すること。

もちろんマルチスレッド・アプローチで解決できたり、  
他にはScalingの問題でもある。

- アーバン・エアーシップ社
  - C500k問題に直面した模様
- C10Mの問題
  - 今は、1000万の同時接続への挑戦

# イベント駆動モデル

新しいイベントがキューに入れられ、  
スレッドはイベントループを実行  
イベントループでのスレッドを複数の接続にマッピング  
接続、リクエストから発生したイベントを処理させる

イベント駆動型プログラミングを書かないと理解できない。。。。

# イベント駆動モデル

今後は以下も調べておきたい

- イベント駆動型プログラミング
  - それは何であり、どのように機能するのですか？
- asyncioモジュール
- asyncioベースのプログラミング
- Twisted
- Gevent

# 学んだこと

- TCP接続のながれ
- Apacheのつまりはなんなのか
- ss,netstat,lsofコマンドへの理解

# WEBの次はDB

どうすればDBの気持ちになれるのか  
良いメソッドあれば教えてください

# まとめ

今年はちゃんと調べて、ちゃんと理解する!!